令和 5 年度環境登山報告書



環境登山報告

【活動報告1 環境登山パート1】

2023 (令和5年) 年5月27日(土) 晴れ 参加者11名 ックバネウツギ

二ノ塔にて環境登山を行いました。環境登山とは、岳連・自然保護委員会が、山岳自然保全を目的として、植樹を、主に行ってきた活動です。丹沢・三ノ塔山腹(1100m 付近)と、二の塔山腹付近に、崩落などの裸地や荒廃地へ、『パイオニア プラント』ケヤマハンノキなどの植栽を、植樹してきました。今回は、二の塔ヤマトタケル足跡付近に、春植え苗木の植樹を行いました。モミ、スギ(県開発無花粉スギ)、山桜、ヤマボウシ、ミツマタの混植をしました。これらの苗は、丹沢山地の種子からの苗です。二の塔植栽地付近は、シカの食害やフンの痕跡があります。また、二の塔植栽地には、『植生保護柵』がありません。秦野市森林組合に相談し、苗木一本ずつに、『トリカルネッ







ト』を施しました。秋は、「ブナ」を植えたいと思っています。みなさま \$ 丹沢での「ブナ林」の情報ありませんか? 丹沢での登山のお話し聞かせてください。秋の活動では、「ブナ林」視察を企画します。環境登山パート 2 は、秋植え植樹や、観察会を、10月22日(日)に予定しています! 是非ご参加ください。



2023・秋 環境登山パート 2 報告

10月22日(日) 晴れ

参加者18名 一般参加者 ご夫婦2名、親子3名、1名(男)、青稜クラブ(相模原)3名、SC 丹沢秦野(トレランチーム)3名、JMSCA 自然保護委員会1名、 岳連・自然保護委員会5名

コース 菩提峠駐車場 9:30~ヤマトタケルの足跡 10:30~植樹活動 11:00~ 昼食・ヤマトタケルの足跡 12:00~菩提峠駐車場 13:00 標高差 340m、往復2km。

報告 7:44 発ヤビツ峠行きバス、増発(先頭付近に並べた)は来たけれど 8 時 07 分発となり、菩提峠集合時間に間に合うかと・・の状況になった。ヤビツ峠 (8:42 着~8:48 発)から歩き出すと、一度ヤビツ峠に帰りのバス時刻をスマホ



で写しに戻って、ほどなくして車が止まった。県岳連自然保護委員長の S さんでした。同乗する。菩提峠(9:05 着)で下車、受付と委員長挨拶、司会からの作業概要説明、参加者の自己紹介、受領品と資材の荷分け(特に運ばす)、ラジオ体操後に 9:30 頃に出発した。ロープ場も一部ある。真鶴半島、初島、伊豆大島も見える。江の島はもっと左の方で見えない。1 回休みを入れてヤマトタケルの足跡に着く(10:27)。途中で、?キク、アザミ、トリカブト、(下山時にセンブリらしきのを写している参加者が居た)を見た。M さんは大きいのはフジアザミと言っていた。ザックを置いて、苗とネットとポールを少し上の斜面に運んでくれた。運搬方は委員会の若手他が担当。都岳連から0さんも参加、小学6?小学3年生も居て総勢18名ほど。植え方の見本をFさんとIがすることになり、S さんのやり方の声が飛ぶのに従う。参加者がそれぞれに散らばって植えた。見本を含めて2種類5~6本ほどを植えた。Mさんは他の女性と組んで植えた。11時40分頃から足跡の前で昼食。記念写真を撮って12時20分ころ下山開始。13時00分に菩提峠に戻り、苗包みや資材包

装材の片付け、資材置き場小屋に収納、解散式などの後、13時18分にまた S さんに同乗させてもらい秦野駅まで戻った(14:07)。途中、ヤビツ峠で資材ゴミを降ろした。

『植えながら、他の木や草などに負けずに育てばいいなと思い、それを見に来られればなお良いと思った』、感想です。| 塚より。





相模原の青稜クラブ I 塚さんの報告と感想を載せさせていただきました。 | 塚さんは、この『環境登山』を開始したころから、ご参加いただいておられるとのことです。参加者みなさん、お疲れさまでした!!

報告その2 動物・植物について

途中、アザミの群生地帯がある。そこに、希少種『フジアザミ』の花株が、登山道わきにあった。数えると5株

以上群生している丘の場所があった。全部数えると10株以上あるとおもう。他、センブリ、ヤマホトトギスがあった。シロヨメナ・? 植樹地に真新しい鹿のフン。私たちが来る前遊んでたのかな? 青稜クラブ M さんは花、植物にとても詳しい。ヤマトタケルの足跡で育っている一本のブナは、葉脈が9筋あり、犬ブナではなく本ブナと思うとおっしゃっていた。ヤマトタケルの足跡周辺の幽玄なたたずまいに溶け込んで、一緒に、植樹のブナもこの森の一部になっていってほしい。今回のヤマボウシの苗は、熊フン採種苗です。また、丹沢の土から育ちます!

報告その3 登山道について

菩提峠からの登山道は、トラロープのつけられた急登がある。当日は晴れていたが、雨でぬかるんだり、冬は霜がつく。あと一か所、倒木が道をいつもふさいでいる。大木をまたぎながら、くぐりながらその個所を過ぎる。ここ数年、この倒木は登山道をずっとふさいでいる。環境省・自然公園指導員報告書に、リアル報告様式1があります。すぐ届けたいと思う。













『丹沢のブナ』を植えました。山桜、ヤマボウシと、一緒にいろんなドングリ、山栗、松ぼっくりを子どもたちと植えました。『実』は本来、動物や鳥が運びますが、ちょっとお手伝いをしました

次第。 自然に強い混交林の森林を、思い描いています。

自然に強いとは、自然災害に強い森林です。大雨が降っても、土砂流れしない森、倒木しない木々です。

【環境登山・年間活動報告】モニタリング活動・丹沢表尾根周辺探訪

日程	内容	記事	日程	内容	記事
2023	不動尻・ミツマタ探訪	今年度準	10/15	二の塔 植栽地の点検 植生観察	
3/13	伊藤篤子	備視察		イベント登山の準備 植栽地の点	
				検 植生観察	
4/23	二の塔・植栽地	第四日曜	10/22	環境登山パート 2	イベン
(目)	伊藤篤子	日に変更		二の塔植栽地を中心とした登山	ト登山
	榎本、西野			シカの食害、春植え苗木の経過	一般参
				林床植生など	加含む
				芹沢、伊藤、河村、有働、足立	18名
5/20	植樹準備	トリカル	11/18	秋の二の塔・三の塔 観察	
	伊藤篤子、芹沢、有働、畠山	ネット荷	(花立山荘	塔の岳表尾根縦走、三の塔に下山	
	樋口	揚げ作業	から)	河村、伊藤、樋口	
			11/19	河村、伊藤、伊藤靖雄	
5/27	環境登山パート 1	イベント	12/17	札掛・モミ自然林・探訪	
	二の塔・春植え植樹	登山		札掛〜モミ自然林群〜物見峠、往復	ゴミ収
	有働、足立、伊藤、樋口、河	一般参加		河村、伊藤、西野	取
	村、西野	含む 11	12/29	岳の台~菩提峠 クリーンピア 21	伊藤・樋
		名		伊藤、樋口	口
6/25	二の塔植栽地点検・林床観		2024/1/	冬の二の塔・三の塔 観察	
	察など		7、8	塔の岳表尾根縦走、二の塔に下山	
				★冬の寒冷、降雪による植栽地等の	
				モニタリング	
			1/14	二の塔、登山道をふさいだ倒木再度	
				見る~蓑毛	
				河村、伊藤	
7/23	二の塔・三の塔	夏の日照	2/18	大山三峰周辺探訪	この週
	★夏の天候による植栽等の	り、台風		土山峠→辺室山→物見峠→大山三	は、雪が
	モニタリング	などあ		峰→不動尻→谷太郎林道→煤ケ谷	降り、雨
	日照り、豪雨による植栽の	り、天候		河村、西野、伊藤、樋口、島田、会	上がり。
	様子など	判断した		員友人、計6名	無事登
	河村、伊藤				山でき
8/20	芹沢				た。
9/24	堂平視察・ブナ自然林探訪		3/17 (子		次年度・
	塩川橋~天王寺尾根~堂平		定)		企画準
	~塩川橋				備
	河村、伊藤、西野、伊藤靖雄			※周辺低山の植生観察(通年の企	
				画)	
				※通年で、表尾根のブナ林探訪など	
				清掃登山(通年一回程度、クリーン	
				ピア21	

丹沢大山クリーンピア21ボランティア活動報告書

記載者	伊藤篤子	所属等	ブロッケン山の会
名			

	活動日	活動場所	参加	者人	回収ゴミの		<実施した啓発活動や自然観察、天候等
		(コース、山名等)	数		量(kg)		>
					(拾ったゴミ		(特筆する事項があれば状況を記載くださ
					と自身のゴミ		L',)
					の合計)		
			男	女	可燃	不燃	
例	R5/4/23	ヤビツ峠~二ノ塔植	2	1	0.5	0.3	旧ヤビツ峠分岐、菩提峠まで林道不法投棄
		栽地往復					あり
1	4/23	ヤビツ峠~二ノ塔植	2	1	0.5	0.3	環境登山、モニタリング活動中。
		栽地往復				空き	
						缶	
2	5/5	篠原の里~石砂山~	1	2	0.3	0.7	やまなみ温泉までの林道、投げ捨てごみ
		やまなみ温泉まで林				空き	
		道				缶	
3	5/27	菩提峠(環境登山パ	1		0.3	0.3	車止めの裏などごみ。
		ート1開催中)					
4	6/4	水質調査活動中	3	1	0.01	0.1	風のつり橋までの林道わきにごみも多し。
5	12/29	ヤビツ峠~岳の台~		2	0.7	0.3	岳の台は、ごみがほとんどない。菩提峠、
		菩提峠					道具置き場裏杉林斜面に投げ捨ての弁当
							など多い。

- <報告内容>期間中に、個人またはグループが行ったゴミ回収又はゴミの持ち帰り活動についての報告
- <活動期間>R5年3月1日~R6年2月末日
- <報告期限>R6 年 2 月末
- <活動エリア>丹沢大山国定公園、県立丹沢大山自然公園およびその周辺
- <情報利用>丹沢大山クリーンピア21実行委員会へ活動状況の報告とともにボランティア活動助成に応募するための情報として使用させていただきます
- <報告書提出先>神奈川県山岳連盟、自然保護委員会、三川朝光、e-mail: shizen@kanagawa-gakuren.gr.jp